

目次

I. 総合研究報告

0. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究…… 1
国立がん研究センターがん対策研究所
若尾 文彦

II. 資料

【正しい情報の持続可能な作成・提供体制】

- 1) 持続可能ながん情報提供体制（All Japan がん情報コンソーシアム）とそれに関わる諸要件の検討：
1. パイロット事業による情報作成体制の検討（2020 年度）…… 11
国立がん研究センターがん対策情報センター
若尾 文彦
2. パイロット事業による情報作成体制の検討（2021 年度）…… 13
国立がん研究センターがん対策研究所
若尾 文彦
3. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方の提言書の作成（2022 年度） 21
国立がん研究センターがん対策研究所
若尾 文彦
- 資料 1) 報告書「財源・情報作成・活用・提供・普及の仕組みのパイロット事業についての報告」 23
公益財団法人 がん研究振興財団 がん情報提供支援事業運営委員会
- 資料 2) がん診療連携拠点病院ポータルサイト策定に向けての調査・研究報告 47
公益財団法人 がん研究振興財団 ポータルサイト検討委員会
- 資料 3) 提言書「科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方について」 68
4. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究
（日本癌治療学会からの検討／2020 年度）…… 74
福島県立医科大学 消化管外科学講座
河野 浩二
5. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究
（日本癌治療学会からの検討／2021 年度）…… 75
福島県立医科大学 消化管外科学講座
河野 浩二
6. 各学会・団体での患者・市民向け情報の作成・提供への取り組み
（日本癌治療学会からの検討／2022 年度）…… 77
福島県立医科大学 消化管外科学講座
河野 浩二

7. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究 (日本臨床腫瘍学会からの検討／2020年度)	79
国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科	
下井 辰徳	
8. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究 (日本臨床腫瘍学会からの検討／2021年)	83
国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科	
下井 辰徳	
9. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究 (日本緩和医療学会からの検討／2020年度)	87
琉球大学病院 地域・国際医療部	
中島 信久	
10. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究 (日本緩和医療学会からの検討／2021年度)	89
琉球大学病院 地域・国際医療部	
中島 信久	
11. 各学会・団体での患者・市民向け情報の作成・提供への取り組み (日本緩和医療学会からの検討／2022年度)	91
琉球大学病院 地域・国際医療部	
中島 信久	
12. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究 (日本がんサポーターズ学会からの検討／2020年度)	93
福岡大学 研究推進部	
田村 和夫	
13. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究 (日本がんサポーターズ学会からの検討／2021年度)	95
日本がんサポーターズケア学会	
田村 和夫	
14. 各学会・団体での患者・市民向け情報の作成・提供への取り組み (日本がんサポーターズ学会からの検討／2022年度)	97
日本がんサポーターズケア学会	
田村 和夫	
15. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究 (全国がんセンター協議会からの検討／2020年度)	99
国立病院機構九州がんセンター	
藤 也寸志	

16. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究 (全国がんセンター協議会からの検討/2021年度)	103
国立病院機構九州がんセンター 藤 也寸志	
17. がん診療連携拠点病院の観点から情報作成・提供に求められること (2022年度)	105
国立病院機構九州がんセンター 藤 也寸志	
18. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究 (Mindsからの検討/2020年度)	108
公益財団法人 日本医療機能評価機構 EBM 医療情報部 奥村 晃子	
19. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究 (Mindsからの検討/2021年度)	109
公益財団法人 日本医療機能評価機構 EBM 医療情報部 奥村 晃子	
20. 各学会・団体での患者・市民向け情報の作成・提供への取り組み (Mindsからの検討/2022年度)	110
公益財団法人 日本医療機能評価機構 EBM 医療情報部 奥村 晃子	
21. 公的サイトと製薬企業サイトとの情報連携 (リンク判断基準の作成/2021年度)	112
国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部 ¹ ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部オンコロジー部門 ² ファイザー株式会社 オンコロジー部門ポートフォリオ・ストラテジー部 ³ 高山 智子 ¹ 、若尾 文彦 ¹ 、秋月 玲子 ² 、石川 恵梨 ³ 石川 文子 ¹ 、堀抜 文香 ¹	
22. 企業サイトへのリンク設定に関する検討 (2022年度)	118
国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部 ¹ ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部オンコロジー部門 ² ファイザー株式会社 オンコロジー部門ポートフォリオ・ストラテジー部 ³ 堀抜 文香 ¹ 、高山 智子 ¹ 、若尾 文彦 ¹ 、石川 文子 ¹ 、秋月 玲子 ² 、石川 恵梨 ³	

2) 国内外の情報の質を担保する規制を含めた諸要件の整理:

23. 保険適応外のがん免疫療法のシステマティックレビュー (2020年度)	125
京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野 ¹ 国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科(日本臨床腫瘍学会) ² 中山 健夫 ¹ 、下井 辰徳 ²	

24. 保険適応外のがん免疫療法のシステマティックレビュー（2021年度）	131
京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野 ¹	
国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科(日本臨床腫瘍学会) ²	
中山 健夫 ¹ 、下井 辰徳 ²	
25. 保険適応外のがん免疫療法のシステマティックレビュー：	
日本臨床腫瘍学会との連携による取り組み（2022年度）	145
京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野 ¹	
国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科(日本臨床腫瘍学会) ²	
中山 健夫 ¹ 、下井 辰徳 ²	

【情報の質を担保し、たどり着きやすくする仕組み】

3) インターネット情報情報検索パターン等について情報検索会社とともに実態把握：	
26. インターネットにより適切な情報に辿り着きにくい領域（免疫療法）に関するがん情報の作成および提供方法の検討（2020年度）	150
国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部	
早川 雅代	
27. インターネットにより適切な情報に辿り着きにくい領域（免疫療法）に関するがん情報の作成および提供方法の検討（2021年度）	155
国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部	
早川 雅代	
28. 先進的な医療の用語や健康情報・補完代替療法として用いられている療法に対する認識～一般市民を対象としたアンケート調査～（2022年度）	173
国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部	
西迫 宗大、齋藤 弓子、高山 智子	
29. 高齢者のがん情報活用に関する検討（2020年度）	183
名古屋大学医学部附属病院 老年内科	
大西 丈二	
30. 高齢者のがん情報活用に関する検討（2021年度）	185
名古屋大学医学部附属病院 老年内科	
大西 丈二	
31. インターネット上での健康や医療についての情報の利用に関する意識調査（2021年度）	187
国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部	
齋藤 弓子、高山 智子	

32. インターネット上のがん情報サイトの利用状況に関する調査
 ～「がん情報サービス」の利用者を対象としたアンケート調査～（2022年度）…………… 207
 国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部
 瀬崎 彩也子、齋藤 弓子、高山 智子
33. 信頼できる確かながん情報にたどり着きやすい仕組みづくりのための検討
 ～情報検索会社との連携による取り組み～（2022年度）…………… 216
 国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部
 石川 文子、高山 智子

【相談員らによる正しい情報の活用を促す支援環境の整備】

4) 相談員用がん情報データベース基盤のがん種の拡張：

34. 相談員用情報探索システムの検討（2020年度）…………… 224
 国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部¹
 がん研究会有明病院²
 高山 智子¹、花出 雅美²、早川 雅代¹
35. がん情報サービス利用状況およびインターネット上での健康や医療についての情報提供と
 利用の実態に関する調査（2021年度）…………… 227
 国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部¹
 がん研究会有明病院²
 齋藤 弓子¹、高山 智子¹、花出 雅美²
36. 相談員を対象としたワークショップの試行
 「そのがん情報、信頼していい？
 ～気になるがん関連サイトの相談員による評価会：信頼できるか見極める～」（2022年度） 247
 国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部¹
 がん研究会有明病院²
 小郷 祐子¹、高山 智子¹、花出 雅美²

Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表